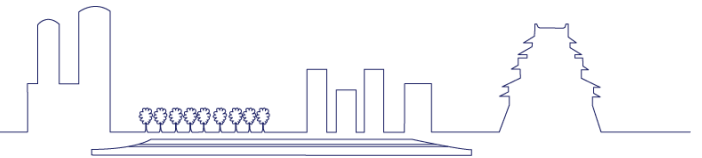


リニア駅周辺のまちづくりの方向性（案）

[西地区]

平成29年6月



名古屋市住宅都市局リニア関連都心開発部
リニア関連・名駅周辺開発推進課

■まちづくりの方向性（案）とは

- ・名古屋市では、中央新幹線（リニア）開業を見据え、リニア駅周辺街区のまちづくりを検討しています
- ・今回その考え方を「まちづくりの方向性（案）」として取りまとめました
- ・「まちづくりの方向性（案）」は、今後みなさまのお考えをお伺いするための「たたき台」として、名古屋市の考え方を提示するものです
- ・地域のみなさまから「まちづくりの方向性（案）」に対するご意見、ご要望を頂戴しながらまちづくりの計画を定め、進めてまいりたいと考えています

1 リニア駅周辺のまちづくりの必要性

2 地域の意向

3 地区の状況

- (1) まちづくり構想等における位置づけ
- (2) 地区の特性・課題

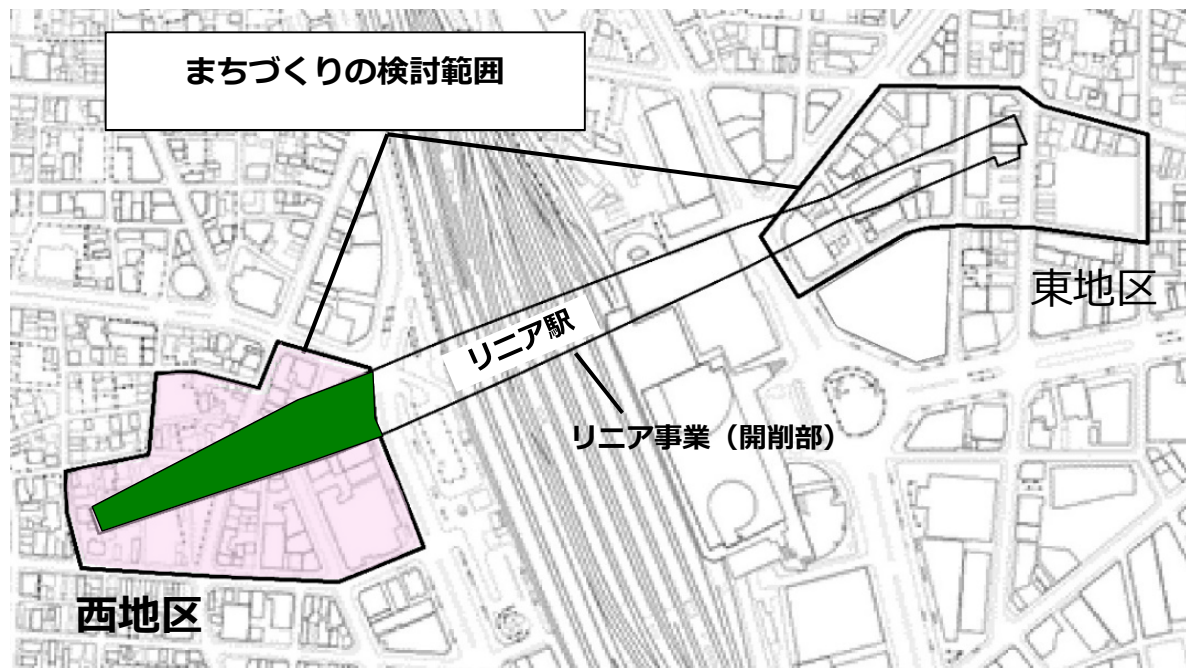
4 まちづくりの方向性（案）

- (1) 目標とするまちの姿
- (2) まちづくりの方針

5 今後の進め方

1 リニア駅周辺のまちづくりの必要性

- ・名古屋駅は日本有数のターミナル駅であり、リニア開業により、広域から名古屋駅を利用する人のさらなる増加が想定されます
- ・リニア駅整備と合わせて、地域の活性化にも資する、にぎわいのある空間づくりを行っていくことが必要と考えています
- ・駅が整備されるエリアは、名古屋駅に近接する貴重な土地であることから、その上部空間の有効活用とともに、その周辺街区を含めたまちづくりを進めます





1 リニア駅周辺のまちづくりの必要性

2 地域の意向

3 地区の状況

- (1) まちづくり構想等における位置づけ
- (2) 地区の特性・課題

4 まちづくりの方向性（案）

- (1) 目標とするまちの姿
- (2) まちづくりの方針

5 今後の進め方

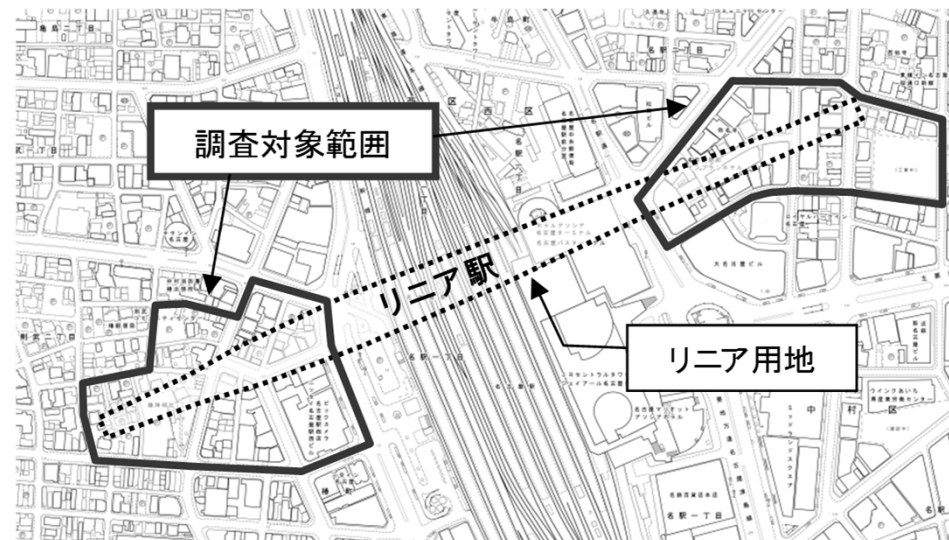
2 地域の意向

■ アンケート調査

- ・ 調査期間 平成27年7月
- ・ 調査対象 対象範囲内に土地や建物を所有する方
- ・ 調査目的 リニア駅周辺のまちづくりについての考え方や所有されている土地や建物に対する意向について伺う

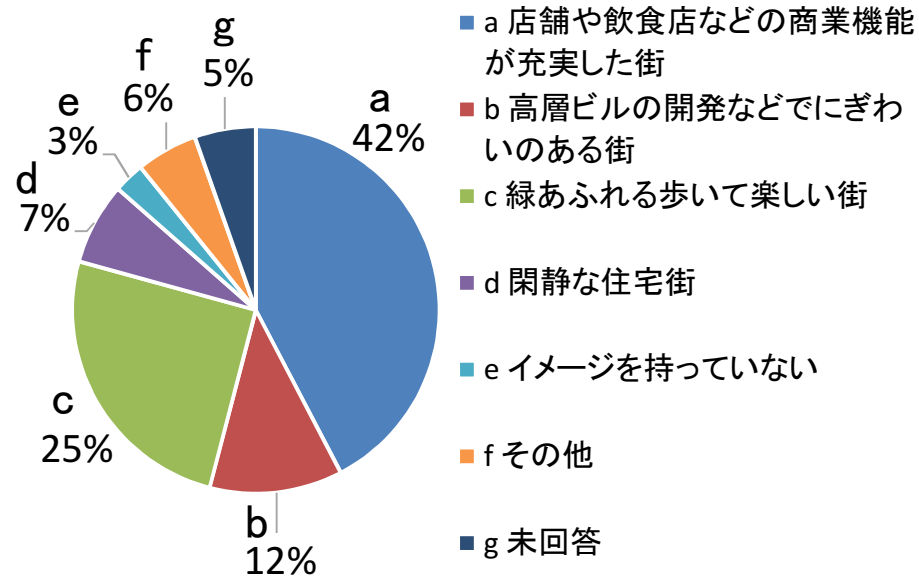
■ アンケート回答結果（駅西地区）

- ・ 回答者数／送付数 = 85／181
- ・ 回答率 47.0%



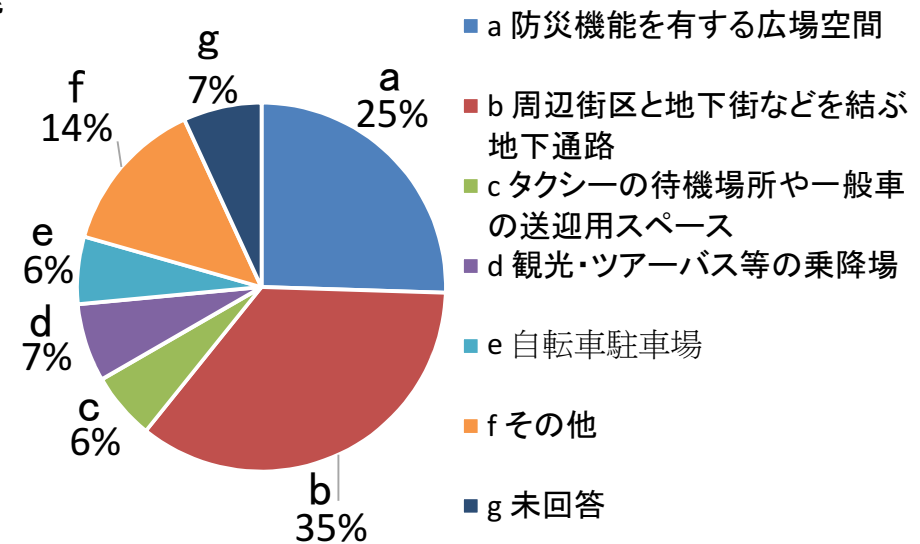
2 地域の意向

■ 将来のまちのイメージ



店舗や飲食店などの商業機能が充実した街や緑あふれる歩いて楽しい街のイメージが強い

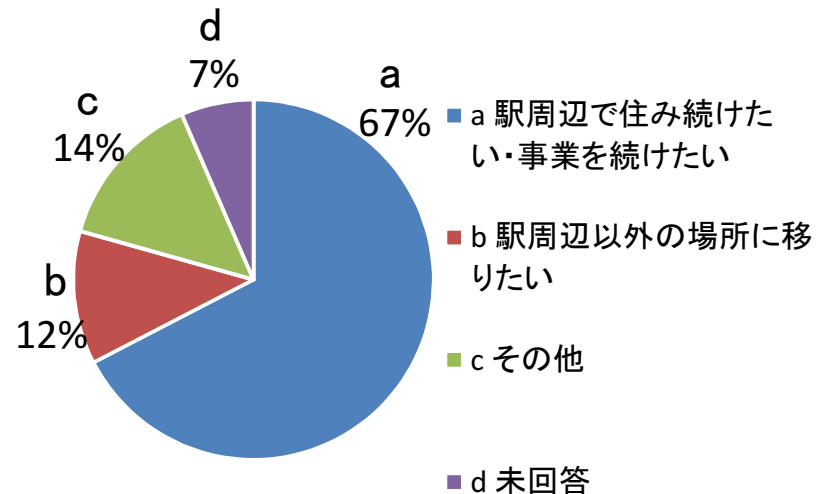
■ リニア駅上部空間の活用方法



上部空間の活用方法として**防災広場**や**地下通路**の希望が多い

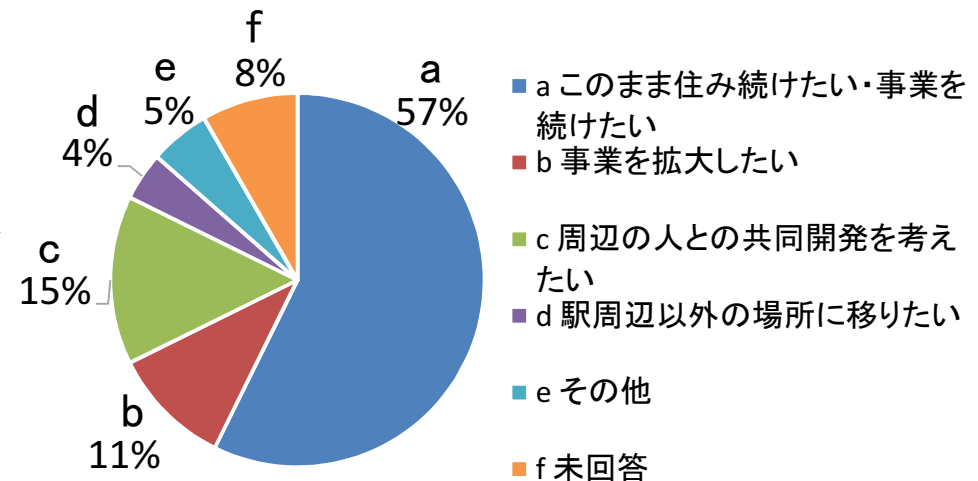
2 地域の意向

■ 土地・建物に対する今後の意向 (リニア用地区域に含まれた場合)



駅周辺での居住・事業継続意向が約7割で最も多い

■ 土地・建物に対する今後の意向 (リニア用地区域に含まれなかった場合)



居住・事業継続意向が約6割で最も多いが、リニア整備を機に事業拡大や共同開発を望む意向もある

1 リニア駅周辺のまちづくりの必要性

2 地域の意向

3 地区の状況

(1) まちづくり構想等における位置づけ

(2) 地区の特性・課題

4 まちづくりの方向性（案）

(1) 目標とするまちの姿

(2) まちづくりの方針

5 今後の進め方

■名古屋駅周辺まちづくり構想〔平成26年9月 策定〕

〔リニア事業を見据え、鉄道事業者を始め多様な主体が連携してまちづくりを進めていくうえで、共有すべき目標像やその実現に向けた取組みを明らかにするもの〕

基本方針：国際的・広域的な役割を担う圏域の拠点・顔を目指す

基本方針の実現に向けた6つの取組み



■名古屋駅周辺まちづくり構想 ～ 基本方針の実現に向けた6つの取組み

取組み①：ビジネス拠点性を高める都市機能の強化

取組み②：交流を促進し、来訪者をもてなす機能の強化

取組み③：公共空間と沿道建物が一体となって魅力ある空間を形成

取組み④：周辺街区を含むまちづくりの推進

取組み⑤：防災性の向上

取組み⑥：環境負荷の低減



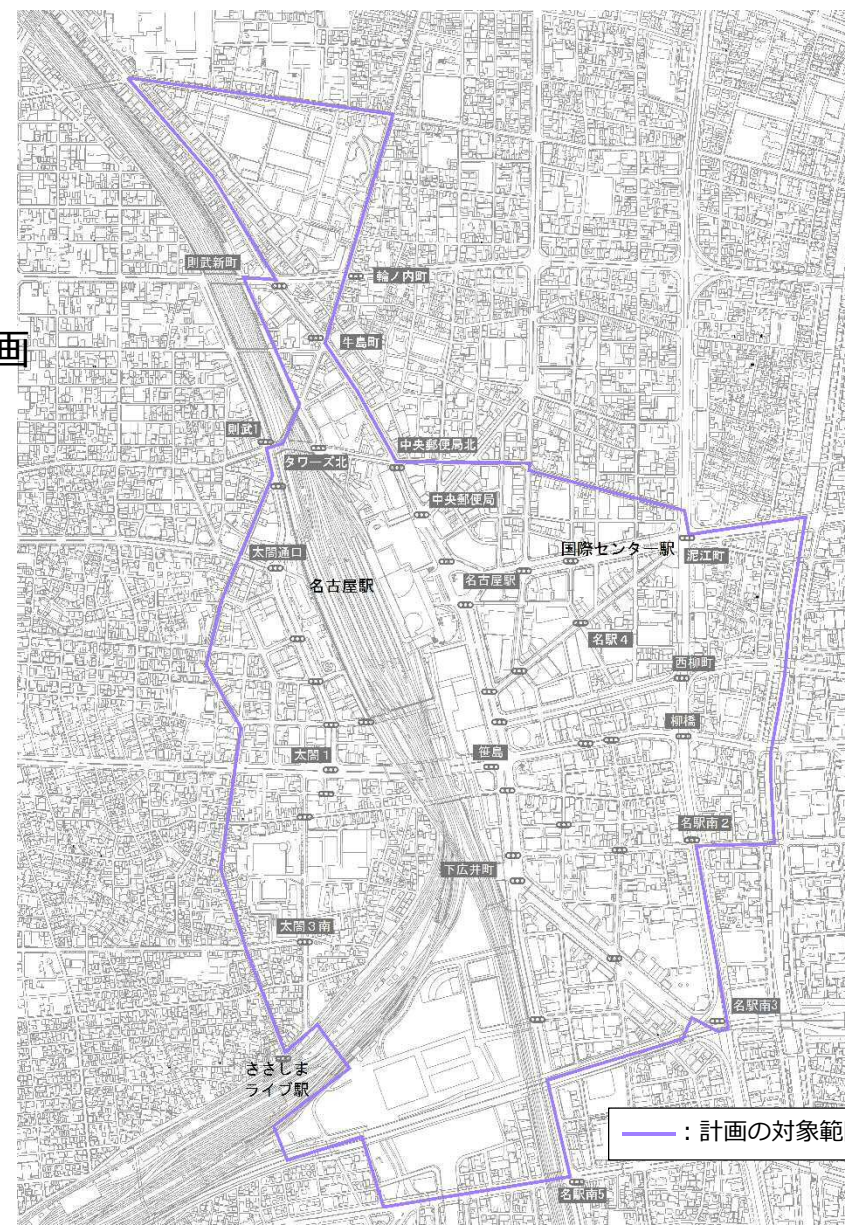
■名古屋駅周辺まちづくり構想

取組み④：周辺街区を含むまちづくりの推進



■第2次 名古屋駅周辺地区 都市再生安全確保計画

大規模地震時における、
滞在者等の安全の確保を図るために必要な
一時退避場所や退避施設の整備や確保に関する計画





1 リニア駅周辺のまちづくりの必要性

2 地域の意向

3 地区の状況

(1) まちづくり構想等における位置づけ

(2) 地区の特性・課題

4 まちづくりの方向性（案）

(1) 目標とするまちの姿

(2) まちづくりの方針

5 今後の進め方

■ 特性

- ・ 名古屋駅前という非常に良い立地
- ・ 専門学校などの教育施設、サブカルチャーの店舗、多国籍な飲食店などが多く立地する、にぎわいと活力のある地区



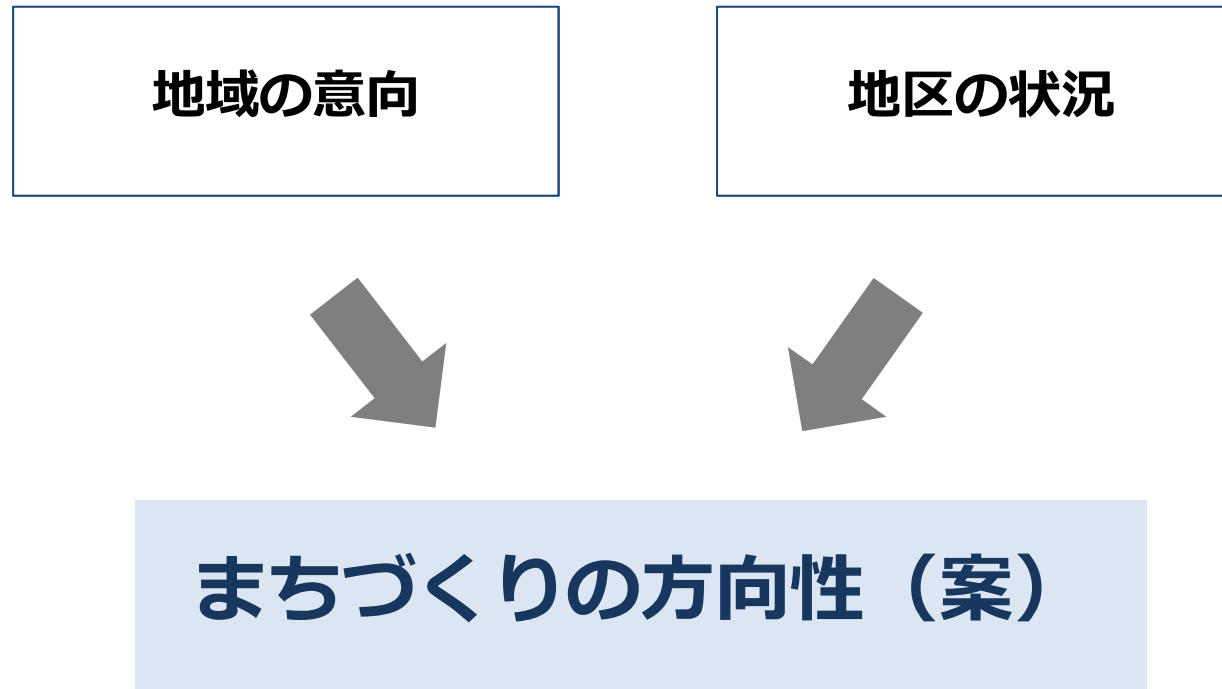
■ 課題

・ 緑や憩いの場となる空間の不足



・ 大規模地震時における帰宅困難者対策





地域の意向と地区の状況をふまえ
まちづくりの方向性を定めます

1 リニア駅周辺のまちづくりの必要性

2 地域の意向

3 地区の状況

(1) まちづくり構想等における位置づけ

(2) 地区の特性・課題

4 まちづくりの方向性（案）

(1) 目標とするまちの姿

(2) まちづくりの方針

5 今後の進め方

■ 目標とするまちの姿

「人々が集い、憩い、交流する
“広場”が中心にあるまち」

～上部空間を広場とし、広場を中心に多様な人が集まるまちを目指します～

イメージ①

名古屋の“顔”となり、
多彩で魅力的な“顔”をもつまち



イメージ②

交流空間となる広場を中心に、
広域から人々が集い・にぎわうまち



イメージ③

地域資源を活かした
回遊性の高い・歩いて楽しいまち



イメージ④

交流拠点・魅力拠点にふさわしい
安心・安全なまち





1 リニア駅周辺のまちづくりの必要性

2 地域の意向

3 地区の状況

(1) まちづくり構想等における位置づけ

(2) 地区の特性・課題

4 まちづくりの方向性（案）

(1) 目標とするまちの姿

(2) まちづくりの方針

5 今後の進め方

目標とするまちの姿の実現に向けて
3つの方針を軸としてまちづくりを進めます

■まちづくりの方針

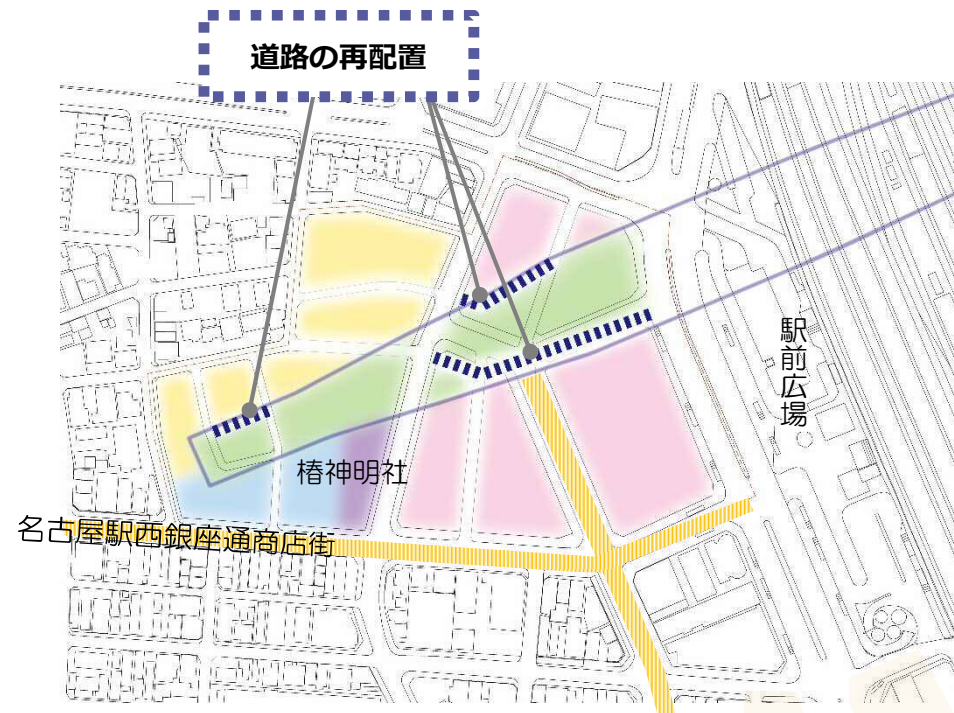
- ① 道路の再配置によるまちの基盤整備
- ② まちの中心となる広場の整備
- ③ 魅力あるまちづくりの支援



目標とするまちの姿の実現

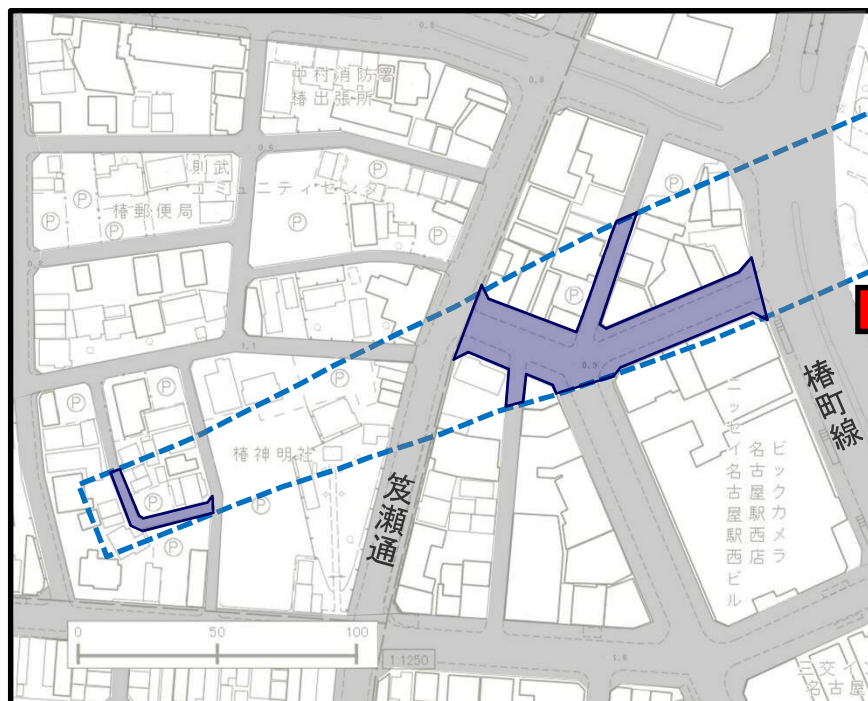
方針① 道路の再配置によるまちの基盤整備

- ・ 道路を再配置し、広場空間の確保等によって名古屋駅前にふさわしい開発の誘導を図ります
- ・ 地権者が事業継続や機能更新を進めることができるよう、必要な道路を配置します

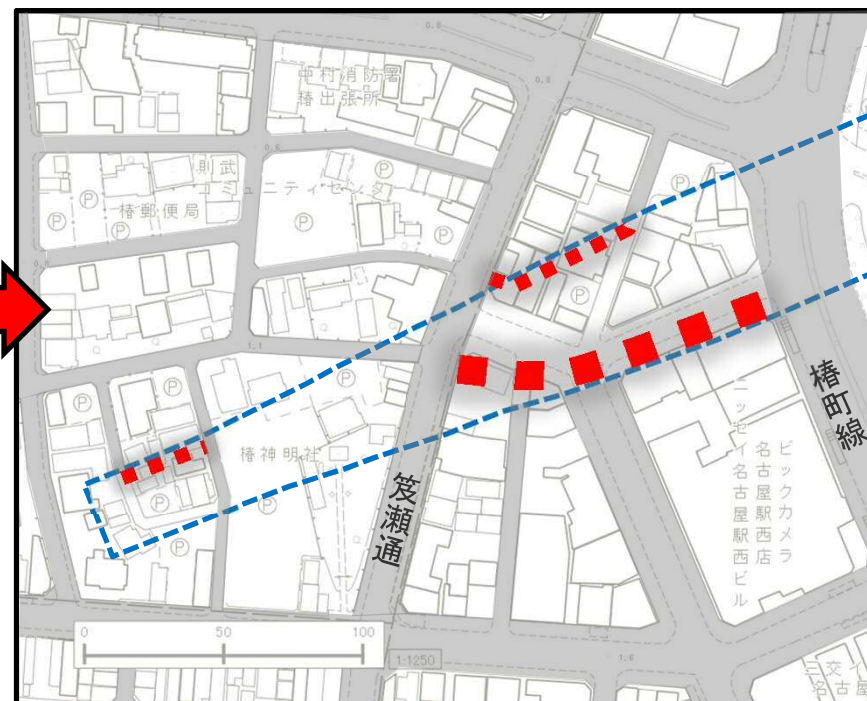


※広場内にリニア関連施設が配置される予定です

現 況



再配置案



方針② まちの中心となる広場の整備

- ・ 名古屋駅前につながる貴重な大空間として、イベントなどの多様な活動により、周辺から人々が集まり、賑わいの「核」となる交流空間とします
- ・ 木陰やベンチなどでオフィスワーカーや買い物客が憩う空間とします
- ・ 大規模地震時には、駅周辺の人が一時的に退避する場所として活用します

まちの中心となる広場

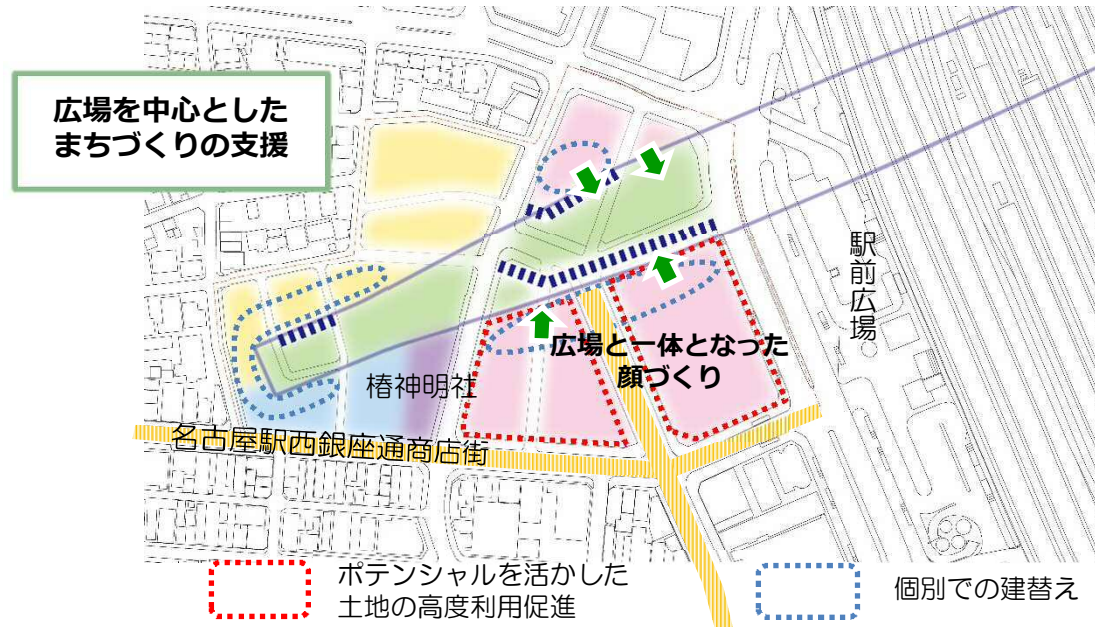
- ・ にぎわいの「核」となる交流空間
- ・ 大規模地震時に一時的に退避できる空間



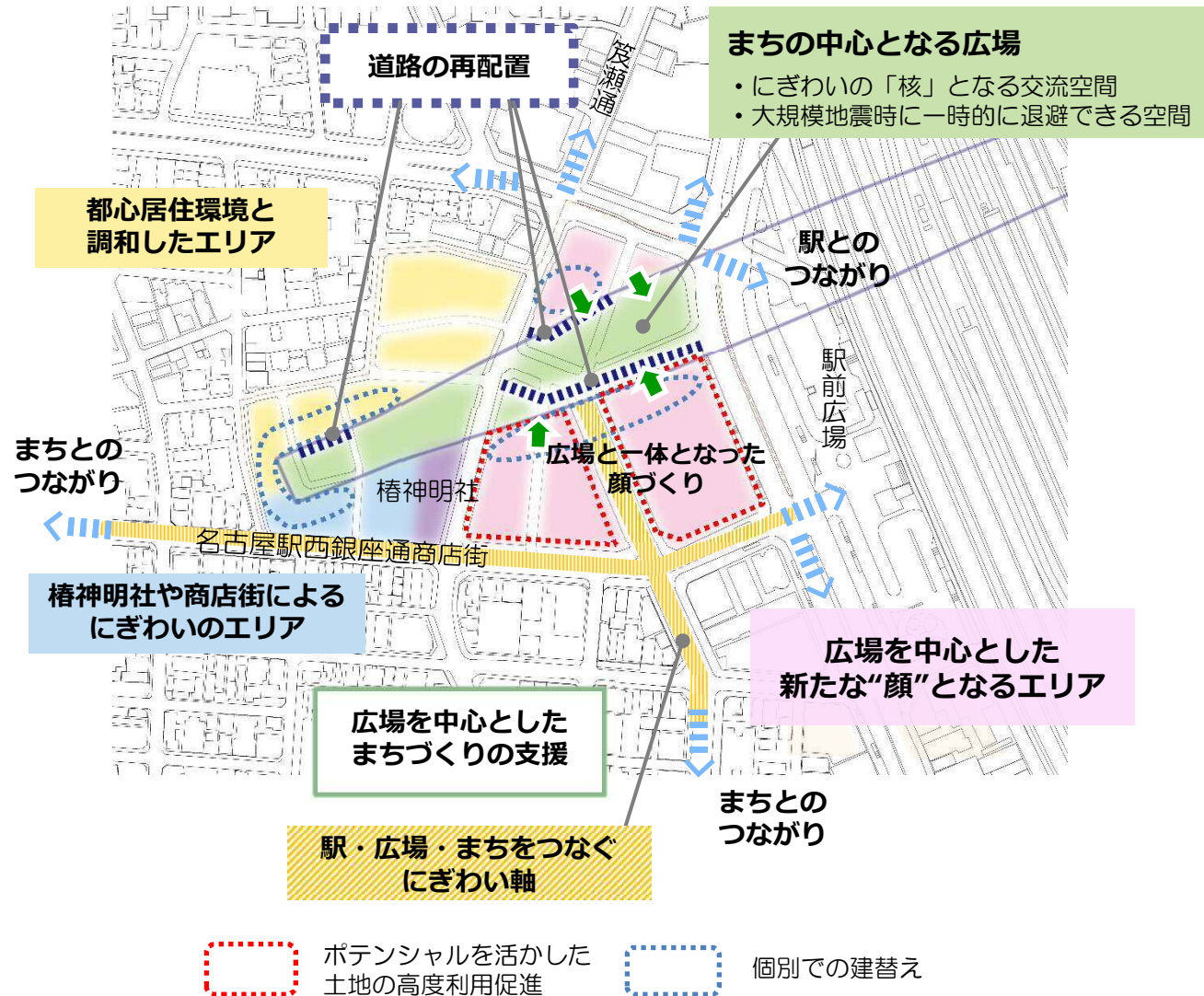
※広場内にリニア関連施設が配置される予定です

方針③ 魅力あるまちづくりの支援

- ・ まちのにぎわいづくりを進めるため、広場や歩行者のにぎわい軸に顔を向けるような開発を誘導します
- ・ 地権者が、個別建替えや共同化等の検討を進める際には、支援・協力します
- ・ 地域の住民や事業者が、広場の計画や管理について地域での話し合いを進め、管理運営に主体的に携わることのできる環境をつくります



※広場内にリニア関連施設が配置される予定です



※広場内にリニア関連施設が配置される予定です



1 リニア駅周辺のまちづくりの必要性

2 地域の意向

3 地区の状況

(1) まちづくり構想等における位置づけ

(2) 地区の特性・課題

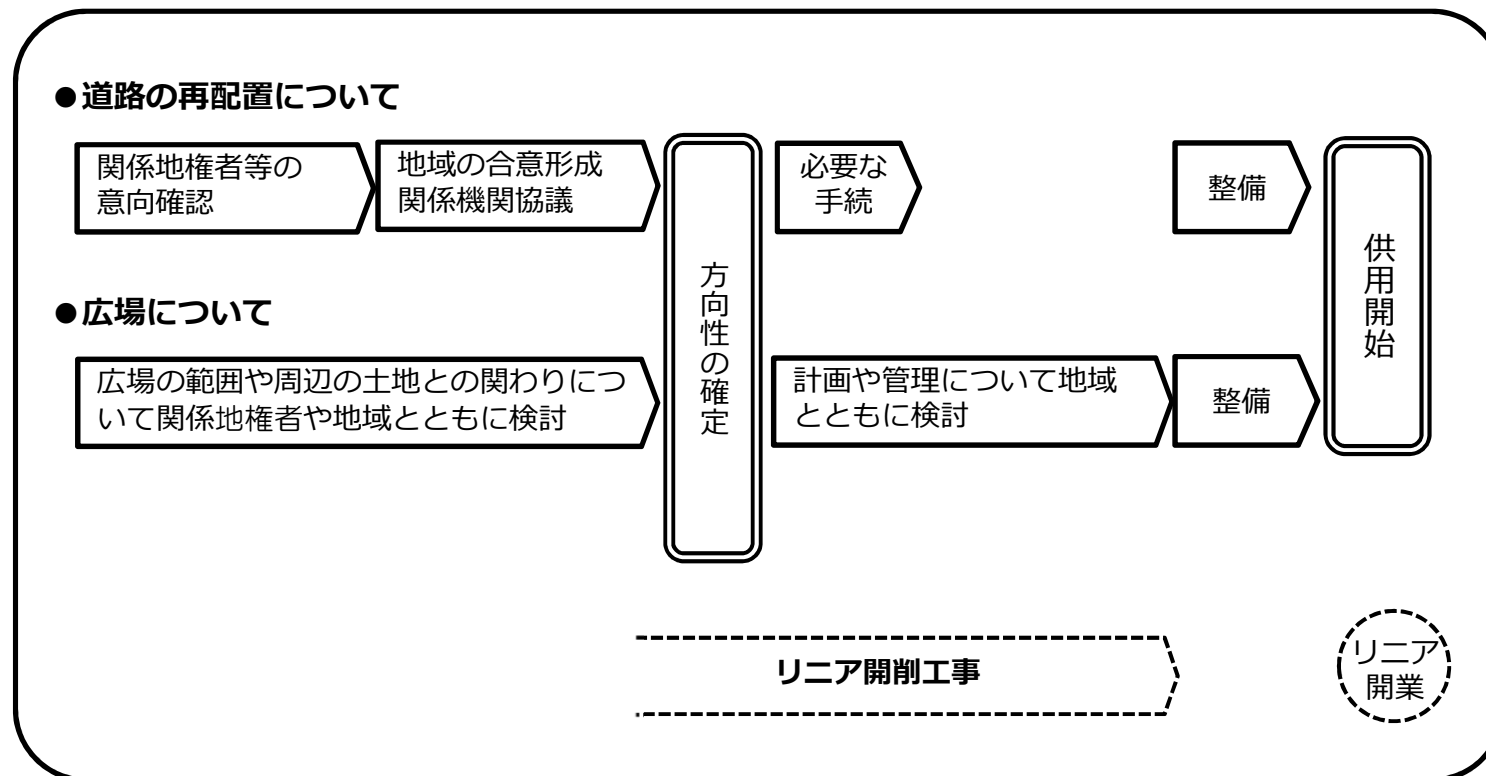
4 まちづくりの方向性（案）

(1) 目標とするまちの姿

(2) まちづくりの方針

5 今後の進め方

5 今後の進め方



地権者のみなさまの発意による開発を支援します

- ・ 関係地権者での勉強会の開催や、地権者による具体案の検討への支援を行います
- ・ 各地権者の状況に合わせて再建策の検討を進めます